

2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年4月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オリエンタルランド

コード番号 4661 URL <https://www.olic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 謙次

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 横山 豊

TEL 047 - 305 - 2035

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日

2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	483,123	75.2	111,199		111,789	891.2	80,734	900.7
2022年3月期	275,728	61.6	7,733		11,278		8,067	

(注) 包括利益 2023年3月期 82,594百万円 (%) 2022年3月期 6,144百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	49.29	48.49	10.2	9.7	23.0
2022年3月期	4.93	4.92	1.1	1.1	2.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 90百万円 2022年3月期 480百万円

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	1,206,419	829,689	68.8	506.50
2022年3月期	1,086,884	756,317	69.6	461.82

(参考) 自己資本 2023年3月期 829,689百万円 2022年3月期 756,317百万円

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	167,729	144,426	10,939	142,232
2022年3月期	54,602	138,984	48,933	129,868

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		13.00		15.00	28.00	9,178	113.8	1.2
2023年3月期		18.00		22.00	40.00	13,115	16.2	1.7
2024年3月期(予想)		4.00		5.00	9.00		17.0	

(注) 1. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期及び2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2. 配当金総額には、従業員持株会型ESOP及び株式給付信託(J-ESOP)の信託口に対する配当金支払額(2022年3月期7百万円、2023年3月期11百万円)を含んでおります。配当性向は、この配当金総額を親会社株主に帰属する当期純利益で除して算出しています。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	257,184	26.0	55,316	45.6	55,672	44.3	38,690	46.2	23.62
通期	543,954	12.6	122,169	9.9	122,564	9.6	86,991	7.8	53.11

(注)当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.11「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期	1,818,450,800 株	2022年3月期	1,818,450,800 株
2023年3月期	180,364,610 株	2022年3月期	180,774,705 株
2023年3月期	1,637,872,420 株	2022年3月期	1,637,504,655 株

期末自己株式数

期中平均株式数

(注)1. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

2. 従業員持株会型ESOP及び株式給付信託(J-ESOP)の信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	410,532	77.8	98,622		100,109	753.8	71,533	619.2
2022年3月期	230,902	58.1	8,071		11,725		9,945	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	43.67	42.97
2022年3月期	6.07	6.04

(注)当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	1,163,532	778,811	66.9	475.44
2022年3月期	1,048,404	713,703	68.1	435.80

(参考) 自己資本 2023年3月期 778,811百万円 2022年3月期 713,703百万円

(注)当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(連結損益計算書関係)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料、
主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・ 2023年4月27日(木)・・・・・・機関投資家向け決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中で、緩やかな持ち直しの動きがみられました。

当社グループにおいては、前年同期は千葉県に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出され、政府・自治体からの要請を踏まえて入園者数を制限していましたが、当連結会計年度は「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」で求められるソーシャルディスタンスが「前後左右ともに人と人が触れ合わない程度の間隔」に緩和されたことを受け、当社グループの運営する東京ディズニーランド・東京ディズニーシーの入園者数の上限を段階的に引き上げて運営いたしました。それにより当連結会計年度の入園者数は大幅に増加いたしました。

上記要因に加え、テーマパーク事業においては、両パークでのさまざまなスペシャルイベントや東京ディズニーシーの新規ナイトタイムエンターテイメント「ビリーヴ!～シー・オブ・ドリームス～」が奏功したこと、政府・自治体の観光需要の喚起策の影響もありレジャー需要が回復したことなどから入園者数が増加いたしました。また、ゲスト1人当たり売上高は、新たに導入した「ディズニー・プレミアアクセス」等により増加いたしました。ホテル事業においては、2022年4月より東京ディズニーリゾート・トイ・ストーリーホテルがオープンいたしました。これらの結果、売上高は483,123百万円（前年同期比75.2%増）、営業利益は111,199百万円（前年同期は営業利益7,733百万円）、経常利益は111,789百万円（前年同期比891.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は80,734百万円（前年同期比900.7%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

2023年3月期 セグメント別業績の概況

(単位：百万円)

	前期	当期	増減	増減率(%)
売上高	275,728	483,123	207,394	75.2
テーマパーク	218,564	396,098	177,534	81.2
ホテル	47,437	73,861	26,424	55.7
その他	9,726	13,162	3,435	35.3
営業利益又は営業損失(△)	7,733	111,199	103,466	—
テーマパーク	2,512	93,394	90,882	—
ホテル	6,202	17,272	11,070	178.5
その他	△1,305	232	1,538	—
消去又は全社	324	299	△24	△7.5
経常利益	11,278	111,789	100,511	891.2
親会社株主に帰属する当期純利益	8,067	80,734	72,666	900.7

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産の部合計は、1,206,419百万円（前期末比11.0%増）となりました。

流動資産は、有価証券の増加などにより、348,941百万円（同28.6%増）となりました。

固定資産は、有形固定資産の増加などにより、857,477百万円（同5.2%増）となりました。

(負債)

当連結会計年度末の負債の部合計は376,730百万円（同14.0%増）となりました。

流動負債は、1年内償還予定の社債の増加などにより、161,249百万円（同89.2%増）となりました。

固定負債は、社債の減少などにより、215,480百万円（同12.2%減）となりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産の部合計は、利益剰余金の増加などにより、829,689百万円（同9.7%増）となり、自己資本比率は68.8%（同0.8ポイント減）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、投資活動によるキャッシュ・フロー及び財務活動によるキャッシュ・フローがマイナスになったものの、営業活動によるキャッシュ・フローがプラスになったことから、142,232百万円（前期末残高129,868百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、167,729百万円（前年同期54,602百万円）となりました。前年同期に比べ、収入が増加した要因は、税金等調整前当期純利益が増加したことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△144,426百万円（同△138,984百万円）となりました。前年同期に比べ、支出が増加した要因は、有価証券の取得による支出が増加したことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、△10,939百万円（同48,933百万円）となりました。前年同期に比べ、支出が増加した要因は、社債の発行による収入が減少したことなどによります。

(4) 今後の見通し

2024年3月期については、東京ディズニーリゾート40周年イベントを実施することや訪日外国人旅行者の回復による海外ゲストの増加に伴い、テーマパーク入園者数及びゲスト1人当たり売上高が増加すると見込んでおり、売上高は543,954百万円（当期比12.6%増）、営業利益は122,169百万円（同9.9%増）、経常利益は122,564百万円（同9.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は86,991百万円（同7.8%増）となる見通しです。

セグメント別の業績見通しは次のとおりです。

2024年3月期 セグメント別業績の見通し

(単位：百万円)

	当期実績	次期予想	増減	増減率 (%)
売上高	483,123	543,954	60,831	12.6
テーマパーク	396,098	450,015	53,916	13.6
ホテル	73,861	78,882	5,020	6.8
その他	13,162	15,057	1,894	14.4
営業利益	111,199	122,169	10,970	9.9
テーマパーク	93,394	103,710	10,315	11.0
ホテル	17,272	17,961	688	4.0
その他	232	181	△51	△22.0
消去又は全社	299	316	16	5.6
経常利益	111,789	122,564	10,774	9.6
親会社株主に帰属する当期純利益	80,734	86,991	6,257	7.8

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	199,870	213,234
受取手形	2	2
売掛金	15,373	22,055
契約資産	205	20
有価証券	34,997	84,994
商品及び製品	6,062	13,752
仕掛品	109	75
原材料及び貯蔵品	8,783	9,183
その他	6,016	5,632
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	271,410	348,941
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	788,176	819,933
減価償却累計額	△465,346	△484,382
建物及び構築物 (純額)	322,830	335,551
機械装置及び運搬具	310,129	323,078
減価償却累計額	△265,298	△275,072
機械装置及び運搬具 (純額)	44,831	48,006
土地	115,890	115,890
建設仮勘定	218,731	257,669
その他	108,307	106,945
減価償却累計額	△90,348	△92,543
その他 (純額)	17,958	14,401
有形固定資産合計	720,241	771,518
無形固定資産		
その他	18,329	17,492
無形固定資産合計	18,329	17,492
投資その他の資産		
投資有価証券	46,334	50,936
退職給付に係る資産	9,628	9,020
繰延税金資産	16,580	2,967
その他	4,455	5,638
貸倒引当金	△95	△95
投資その他の資産合計	76,903	68,467
固定資産合計	815,474	857,477
資産合計	1,086,884	1,206,419

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,164	20,305
1年内償還予定の社債	—	30,000
1年内返済予定の長期借入金	5,246	5,557
未払法人税等	2,578	18,355
契約負債	24,830	27,355
その他	40,427	59,676
流動負債合計	85,247	161,249
固定負債		
社債	230,000	200,000
長期借入金	7,401	5,407
株式給付引当金	—	229
退職給付に係る負債	3,641	4,200
繰延税金負債	—	1,200
その他	4,276	4,442
固定負債合計	245,320	215,480
負債合計	330,567	376,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,201	63,201
資本剰余金	115,005	115,628
利益剰余金	678,566	748,481
自己株式	△113,257	△112,282
株主資本合計	743,515	815,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,741	13,729
繰延ヘッジ損益	172	—
退職給付に係る調整累計額	1,886	932
その他の包括利益累計額合計	12,801	14,661
純資産合計	756,317	829,689
負債純資産合計	1,086,884	1,206,419

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	275,728	483,123
売上原価	※ 209,983	※ 296,895
売上総利益	65,744	186,227
販売費及び一般管理費	※ 58,011	※ 75,027
営業利益	7,733	111,199
営業外収益		
受取利息	130	113
受取配当金	523	472
受取保険金・保険配当金	424	281
保険解約返戻金	2,166	—
その他	3,369	1,185
営業外収益合計	6,614	2,053
営業外費用		
支払利息	455	362
持分法による投資損失	480	90
支払手数料	841	541
減価償却費	807	—
固定資産除却損	183	202
その他	300	265
営業外費用合計	3,069	1,463
経常利益	11,278	111,789
特別利益		
投資有価証券売却益	421	239
特別利益合計	421	239
税金等調整前当期純利益	11,699	112,028
法人税、住民税及び事業税	1,804	17,269
法人税等調整額	1,826	14,025
法人税等合計	3,631	31,294
当期純利益	8,067	80,734
親会社株主に帰属する当期純利益	8,067	80,734

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	8,067	80,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,707	2,987
繰延ヘッジ損益	34	△172
退職給付に係る調整額	△251	△954
その他の包括利益合計	△1,923	1,860
包括利益	6,144	82,594
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,144	82,594
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	63,201	112,001	678,792	△108,771	745,223
会計方針の変更による累積的影響額			226		226
会計方針の変更を反映した当期首残高	63,201	112,001	679,018	△108,771	745,449
当期変動額					
剰余金の配当			△8,519		△8,519
親会社株主に帰属する当期純利益			8,067		8,067
自己株式の取得				△6,772	△6,772
自己株式の処分		3,004		2,285	5,290
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,004	△452	△4,486	△1,934
当期末残高	63,201	115,005	678,566	△113,257	743,515

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	12,449	137	2,137	14,724	759,948
会計方針の変更による累積的影響額					226
会計方針の変更を反映した当期首残高	12,449	137	2,137	14,724	760,174
当期変動額					
剰余金の配当					△8,519
親会社株主に帰属する当期純利益					8,067
自己株式の取得					△6,772
自己株式の処分					5,290
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,707	34	△251	△1,923	△1,923
当期変動額合計	△1,707	34	△251	△1,923	△3,857
当期末残高	10,741	172	1,886	12,801	756,317

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	63,201	115,005	678,566	△113,257	743,515
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	63,201	115,005	678,566	△113,257	743,515
当期変動額					
剰余金の配当			△10,819		△10,819
親会社株主に帰属する当期純利益			80,734		80,734
自己株式の取得				△690	△690
自己株式の処分		622		1,665	2,287
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	622	69,914	974	71,511
当期末残高	63,201	115,628	748,481	△112,282	815,027

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	10,741	172	1,886	12,801	756,317
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,741	172	1,886	12,801	756,317
当期変動額					
剰余金の配当					△10,819
親会社株主に帰属する当期純利益					80,734
自己株式の取得					△690
自己株式の処分					2,287
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,987	△172	△954	1,860	1,860
当期変動額合計	2,987	△172	△954	1,860	73,372
当期末残高	13,729	—	932	14,661	829,689

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,699	112,028
減価償却費	44,103	46,327
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	482	507
受取利息及び受取配当金	△653	△585
保険解約返戻金	△2,166	—
支払利息	455	362
為替差損益 (△は益)	△0	—
持分法による投資損益 (△は益)	480	90
投資有価証券売却損益 (△は益)	△429	△239
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,119	△6,524
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5,363	△8,057
仕入債務の増減額 (△は減少)	970	7,713
未払消費税等の増減額 (△は減少)	9,161	5,752
その他	△5,537	12,503
小計	61,810	169,879
利息及び配当金の受取額	629	630
利息の支払額	△455	△362
法人税等の支払額	△7,383	△2,417
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,602	167,729
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△310,000	△360,000
定期預金の払戻による収入	260,000	350,000
有価証券の取得による支出	△32,997	△195,978
有価証券の償還による収入	43,499	154,989
有形固定資産の取得による支出	△98,838	△88,517
無形固定資産の取得による支出	△6,363	△4,688
投資有価証券の取得による支出	△551	△510
投資有価証券の売却による収入	1,876	499
その他	4,391	△220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,984	△144,426
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	6,773	—
長期借入金の返済による支出	△350	△1,682
社債の発行による収入	79,820	—
社債の償還による支出	△30,000	—
配当金の支払額	△8,511	△10,809
自己株式の取得による支出	△142	△0
自己株式の売却による収入	1,345	1,575
その他	△1	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,933	△10,939
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△35,448	12,363
現金及び現金同等物の期首残高	165,317	129,868
現金及び現金同等物の期末残高	129,868	142,232

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

この変更が連結財務諸表に与える影響はありません。

(連結損益計算書関係)

※ 雇用調整助成金

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い支給した休業手当等について雇用調整助成金の特例措置の適用を受けております。これに伴い、雇用調整助成金の既受給額及び受給見込額を、前連結会計年度は売上原価から8,087百万円、販売費及び一般管理費から203百万円控除しております。当連結会計年度におきましても売上原価並びに販売費及び一般管理費から控除しておりますが、当該影響金額は軽微であります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社及び当社の関係会社は、テーマパーク及びホテル等の経営・運営を主な事業としていることから、サービスの種類・性質及び販売市場の類似性等を考慮し、「テーマパーク」及び「ホテル」を報告セグメントとしております。

「テーマパーク」はテーマパークを経営・運営しております。「ホテル」はホテルを経営・運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失(△)は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	合計 (注) 3
	テーマ パーク	ホテル	計				
売上高							
アトラクション・ショー収入	107,338	—	107,338	—	107,338	—	107,338
商品販売収入	67,408	—	67,408	—	67,408	—	67,408
飲食販売収入	39,165	—	39,165	—	39,165	—	39,165
その他の収入	4,652	—	4,652	—	4,652	—	4,652
ホテル	—	47,437	47,437	—	47,437	—	47,437
その他	—	—	—	9,726	9,726	—	9,726
外部顧客への売上高	218,564	47,437	266,001	9,726	275,728	—	275,728
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,248	551	6,799	3,826	10,626	△10,626	—
計	224,812	47,988	272,801	13,553	286,355	△10,626	275,728
セグメント利益又は損失(△)	2,512	6,202	8,714	△1,305	7,408	324	7,733
セグメント資産	719,461	140,133	859,595	45,925	905,521	181,363	1,086,884
その他の項目(注) 4							
減価償却費	36,500	3,608	40,108	3,237	43,346	△50	43,296
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	60,871	37,793	98,664	1,923	100,588	△319	100,269

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。

2. (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は324百万円であり、セグメント間取引消去によるものです。

(2) セグメント資産の調整額181,363百万円には、セグメント間取引消去△4,968百万円、各セグメントに配分していない全社資産186,331百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の余資運用資金(定期預金、有価証券)及び長期投資資金(投資有価証券)等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の償却額及び増加額が含まれております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	合計 (注) 3
	テーマ パーク	ホテル	計				
売上高							
アトラクション・ショー収入	197,847	—	197,847	—	197,847	—	197,847
商品販売収入	122,685	—	122,685	—	122,685	—	122,685
飲食販売収入	68,711	—	68,711	—	68,711	—	68,711
その他の収入	6,853	—	6,853	—	6,853	—	6,853
ホテル	—	73,861	73,861	—	73,861	—	73,861
その他	—	—	—	13,162	13,162	—	13,162
外部顧客への売上高	396,098	73,861	469,960	13,162	483,123	—	483,123
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,539	656	10,195	4,272	14,467	△14,467	—
計	405,638	74,517	480,156	17,434	497,590	△14,467	483,123
セグメント利益	93,394	17,272	110,667	232	110,899	299	111,199
セグメント資産	767,633	151,666	919,300	47,595	966,895	239,524	1,206,419
その他の項目（注）4							
減価償却費	38,179	4,876	43,056	3,327	46,383	△56	46,327
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	78,219	17,806	96,026	3,519	99,546	△73	99,472

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。
2. (1) セグメント利益の調整額は299百万円であり、セグメント間取引消去によるものです。
 (2) セグメント資産の調整額239,524百万円には、セグメント間取引消去△6,406百万円、各セグメントに配分していない全社資産245,930百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の余資運用資金（定期預金、有価証券）及び長期投資資金（投資有価証券）等であります。
3. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の償却額及び増加額が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	461.82円	506.50円
1株当たり当期純利益金額	4.93円	49.29円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	4.92円	48.49円

- (注) 1. 当社は2023年4月1日付で株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。
2. 「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	8,067	80,734
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(百万円)	8,067	80,734
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,637,504	1,637,872
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	211	211
(うち支払手数料(税額相当額控除後) (百万円))	(211)	(211)
普通株式増加数(千株)	45,399	31,618
(うち新株予約権(千株))	(45,399)	(31,618)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

- (注) 従業員持株会型ESOP及び株式給付信託(J-ESOP)の信託口が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度1,663千株、当連結会計年度1,426千株)。また、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度1,208千株、当連結会計年度1,491千株)。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2022年12月27日開催の取締役会決議に基づき、2023年4月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2023年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式を、1株につき5株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	363,690,160株
今回の分割により増加する株式数	1,454,760,640株
株式分割後の発行済株式総数	1,818,450,800株
株式分割後の発行可能株式総数	6,600,000,000株

③ 日程

基準日公告日	2023年3月16日
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年4月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。